

工事成績採点の考査項目別運用表

[記入方法] 該当する項目に1を入れる。

(機械・検査員用)

考査項目	細別	a		a	b	b	c	d		e		
		特に優れている。	優れている。	特に良好である。	良好である。	適切である。	やや不適切である。	不適切である。				
3. 出来形及び出来ばえ	. 品質 暖冷房衛生備工事 機械設備工事	該当	評価	「評価対象項目」			評価	品質の管理に関して、工事監督員が文書で指示を行い改善された。	評価	品質が不適切であったため、工事請負契約約款第31条に基づく修補指示を検査員が行った。		
				機材の品質が、承諾図等により確認でき、設計図書を満足していることが確認できる。							上記該当事項があれば ...・d	上記該当事項があれば ...・e
				施工の各段階における完了時の試験及び記録の方法が、適切であることが確認できる。								
				機材の品質確認記録の内容が、適切であることが確認できる。								
				品質の確認結果が、分りやすく整理されていることが確認できる。								
				施工の品質が適切であり、設計図書を満足していることが確認できる。								
				施工の品質が、試験や検査等の結果の記録により、優れていることが確認できる。								
				システムのパフォーマンス及び機能に関する試運転の確認方法が適切であり、記録の内容が設計図書を満足していることが確認できる。								
				システムのパフォーマンス及び機能に関する試運転の確認方法に工夫がある。								
				不可視部分となる品質が、工事写真、施工記録により確認できる。								
				中間検査や既済検査での工夫や良好な施工の品質が、継続して確認できる。								
				運転・点検上の表示及び危険箇所などの表示等が明確で解りやすい。								
				その他(理由:)								
		該当項目の内達成項目が90%以上..... a										
		該当項目の内達成項目が80%以上~90%未満.... a										
		該当項目の内達成項目が70%以上~80%未満.... b										
		該当項目の内達成項目が60%以上~70%未満.... b										
		該当項目の内達成項目が50%以上~60%未満.... c										
		該当項目の内達成項目が50%未満..... d										
		評価対象項目が2項目以下の場合はc評価とする。										
		評価率										
		評定										
		点数										

1. 機械設備工事とは、エレベーター、エスカレーター設備工事等の建設業法における機械器具設置工事をいう。
2. 目的物の品質の水準を評価すること。
3. 品質の対象は「材料、機材」と「施工の完了したもの(システムを含む)」があり、工事事目的物の品質及び品質管理に関する各種の記録と設計図書を対比することにより技術的な評価を行う。

工事成績採点の審査項目別運用表

[記入方法] 該当する項目に1を入れる。

(機械・検査員用)

審査項目	細別	a		b	c	d		
3. 出来形及び出来ばえ	出来ばえ	全体的な完成度が優れている。		全体的な完成度が良好である。	全体的な完成度が適切である。	全体的な完成度が劣っている。		
	暖冷房衛生備 工事 機械設備工事	該当	評価	「評価対象項目」 きめ細やかな施工がなされている。 関連工事(工種)又は既存部分との調整がなされ、調和が良い仕上がりである。 機器又はシステムとして、運転状態が正常であり、性能が優れている。 環境負荷低減への対策が優れている。 運転操作及び保守点検等の容易さを確保するための配慮がなされている。 その他(理由:)			評価	出来ばえが劣っている。 上記該当事項があれば ...・d
		評価率		該当項目の内達成項目が90%以上・・・ a 該当項目の内達成項目が80%以上～90%未満・・・ b 該当項目の内達成項目が80%未満・・・ c 評価対象項目が2項目以下の場合はc評価とする。				
	評 定							
	点 数							

1. 機械設備工事とは、エレベーター、エスカレーター設備工事等の建設業法における機械器具設置工事をいう。
2. 全体的な仕上がり状態、機能进行评估する。
3. 出来ばえの評価は、全体的な仕上がり状態、形状、配置及び関連工事との調和、目的物としての機能などについて、観察、計測等により技術的な評価を行う。